



杏子と愛しの

バカヤロウ。

成人向
同人誌



杏子と愛しの

バカヤロウ。

使い魔の魔女空間…

杏子「さあてと…」

重い腰を上げる杏子。

階段から見下ろす先には使い魔アントニーの群れ。

「あの使い魔達、そろそろソウルジェムを孕む頃合いだ」

「同業者に狩られる前に羽化した瞬間を…」

すると直下から今にも掻き消えそうな声

男「う…ああ…」

声の主はどうやらアントニー達に囚われているらしい。

杏子「なんだ…まだ生きてやがったか」

槍を使い、下へ降りる杏子。

杏子「おいお前、あんま逃げるなよ」

「コイツ(使い魔)がお前を食いたいわさ」

「安心しな、最後まで見届けてやるから」

「大人しく喰われてくれよ」

男「ああ…かみさま…」

と弱々しい声で手を伸ばす…。

その手の先にあったものに杏子は驚く。

かつて父親が付けていたブローチとよく似ていたのだ。

「キヒヒヒヒヒ！」

するといつの間にか使い魔に周囲を囲まれていた杏子。

不意を突かれ咄嗟に薙ぎ払う。

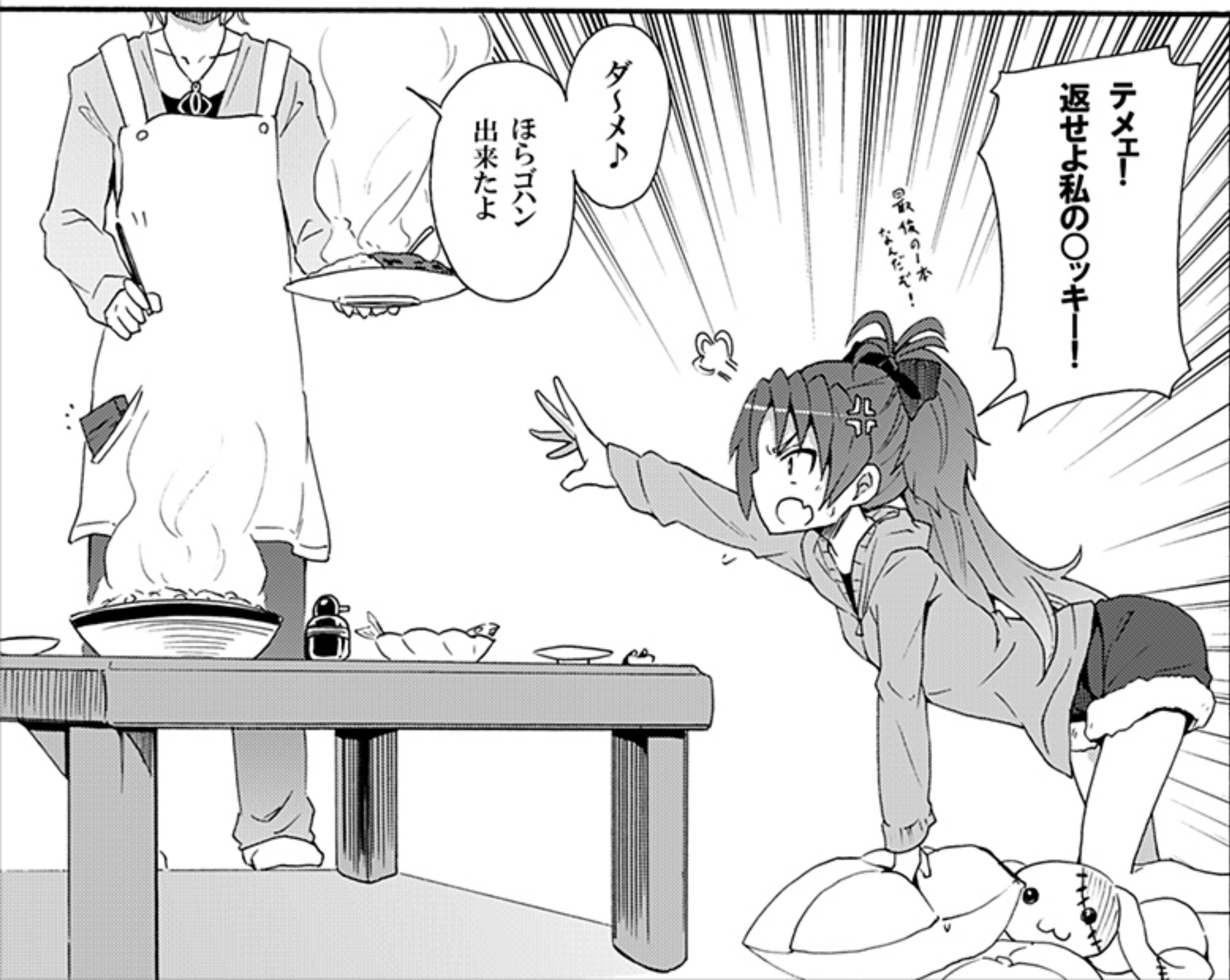
パーーン…「キキキキキ…」

消滅する魔女空間。

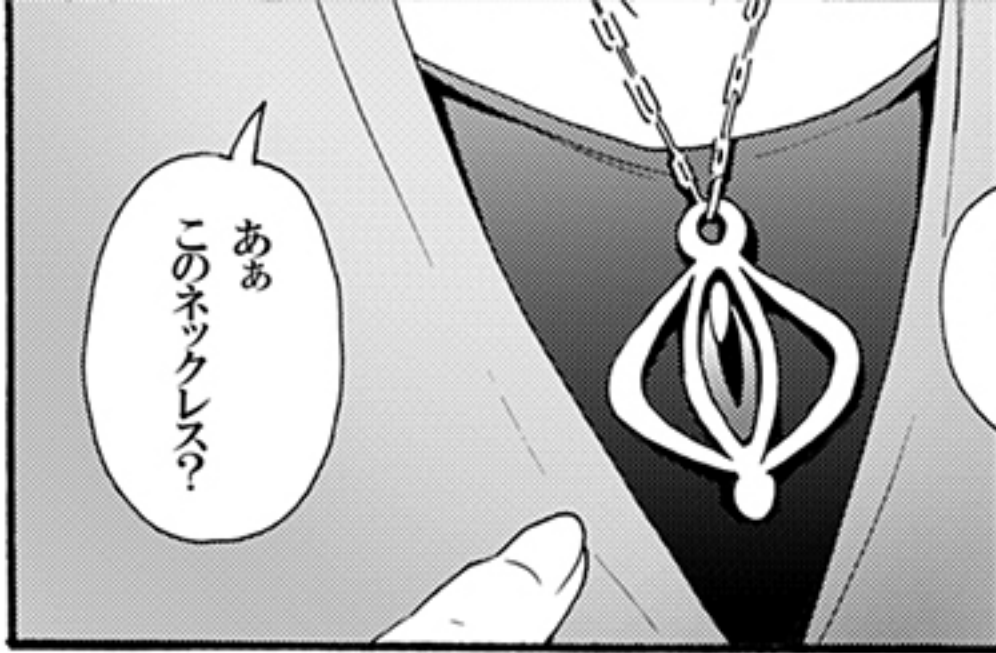
普段ならありえないミス、動揺。

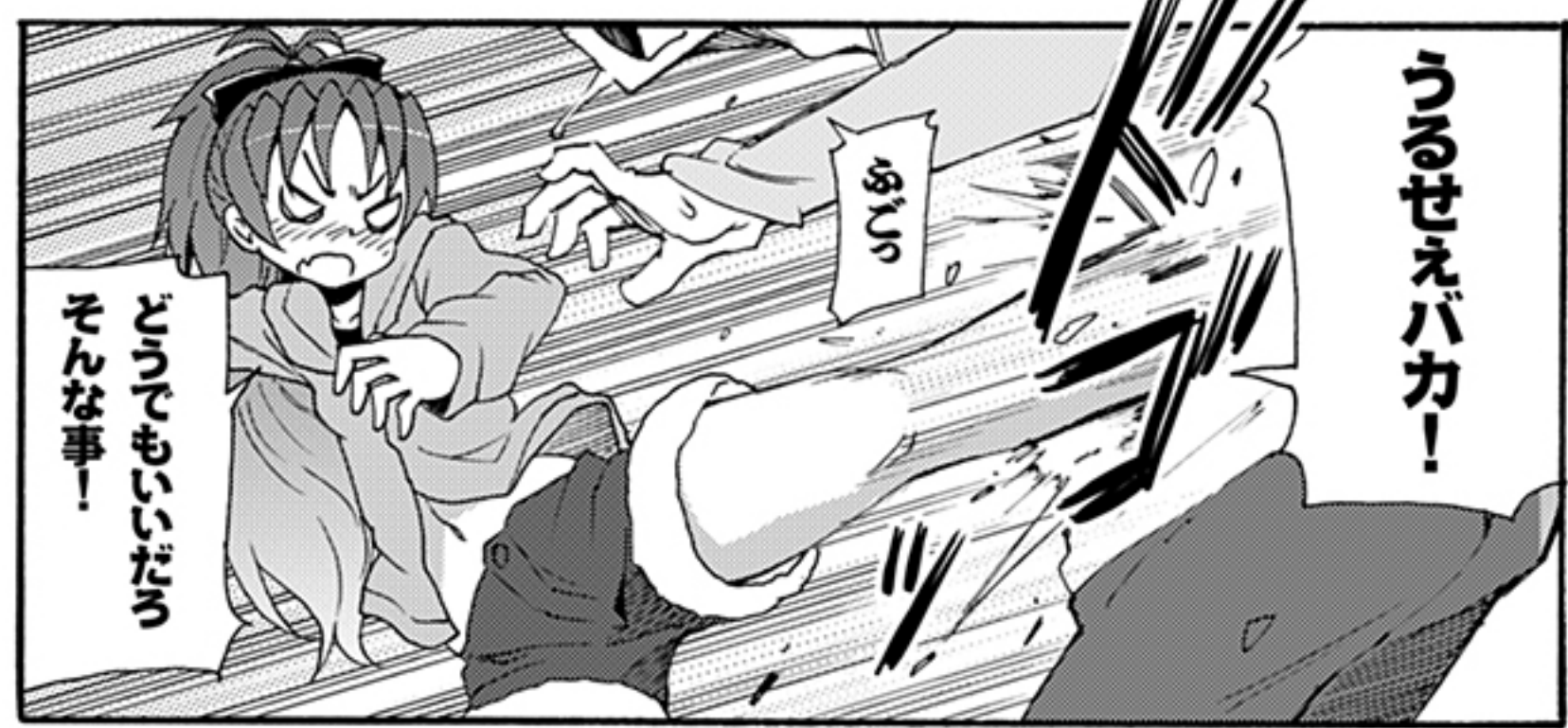
杏子は啜っていた棒菓子をポキッと噛み砕き

「チッ…らしくねえ事しちまった…」











何か色々
諦めてるって
気がしてたんだ…

杏子ちゃん…



私は番
守りたかったものさえ
壊しちゃったんだ



ああ そうさ
大した希望を
持たなきゃ
絶望も少ない…

この世は
希望と絶望で
差し引きゼロ…

そうやって
バランス取って
生きてんだ



す…



…分かった



ハア？
何だそりゃ
わけ分かんねエ…

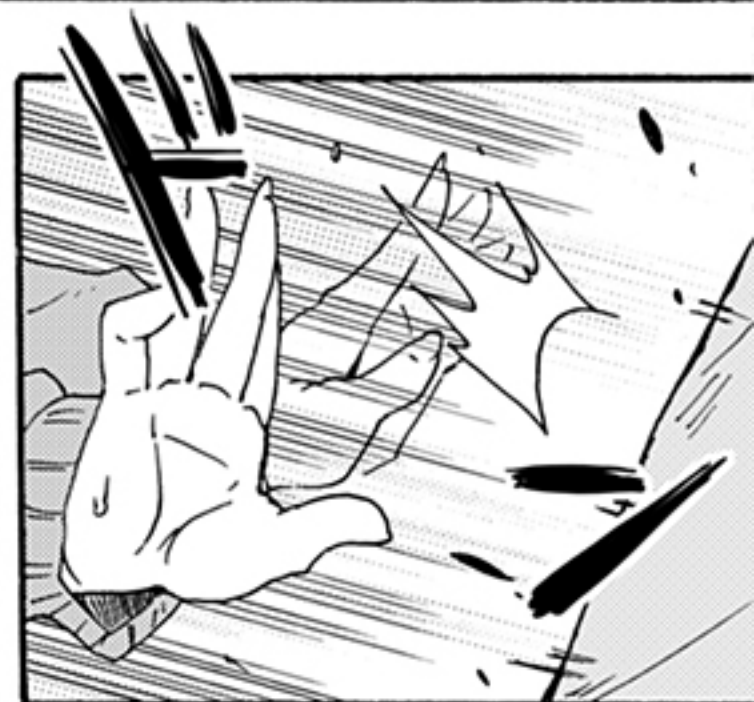
男なら
ハッキリしやがれ！

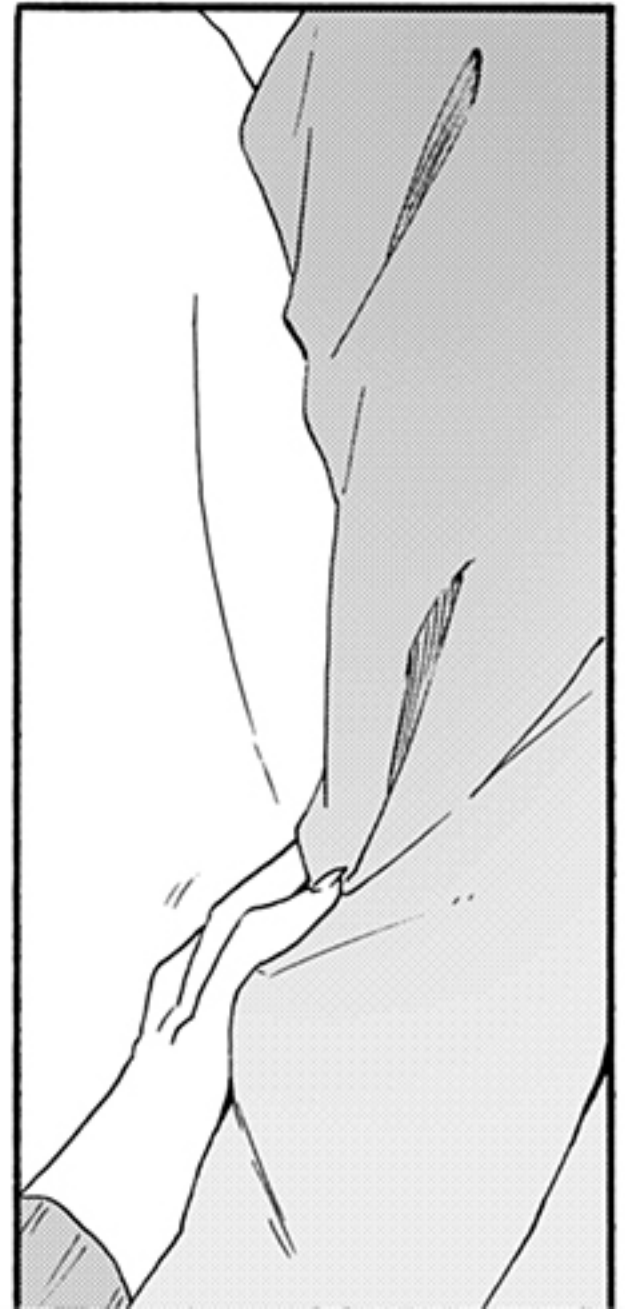
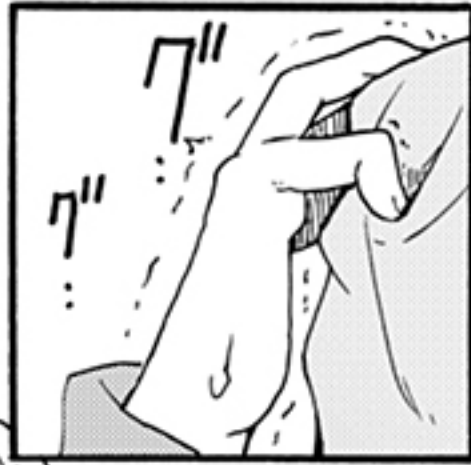


だから…諦めるの？

うるせエな…
私がどう生きようが
勝手じゃん！

僕が
困るんだ…









まっ……！

おいバカ！
はやまるなッ！



んあ♡

脱がしちゃって
いいかな？



勝手に
ちわっつてんじや
なーぬ……！

本当に嫌なら
殴っていいよ



やめろッ！



……ッ



テメエ…
マジでやんのか…
冗談じゃねえぞ…



私にはもう…
貞操しか残って
ねえんだぞ…

こんな身体しか
私には…守るもんが
ねえんだぞ……ッ

お前は…私から
その最後の希望まで
奪うのかよ…?



本当は違うって
自分で気付いて
いるんじゃない?

じも



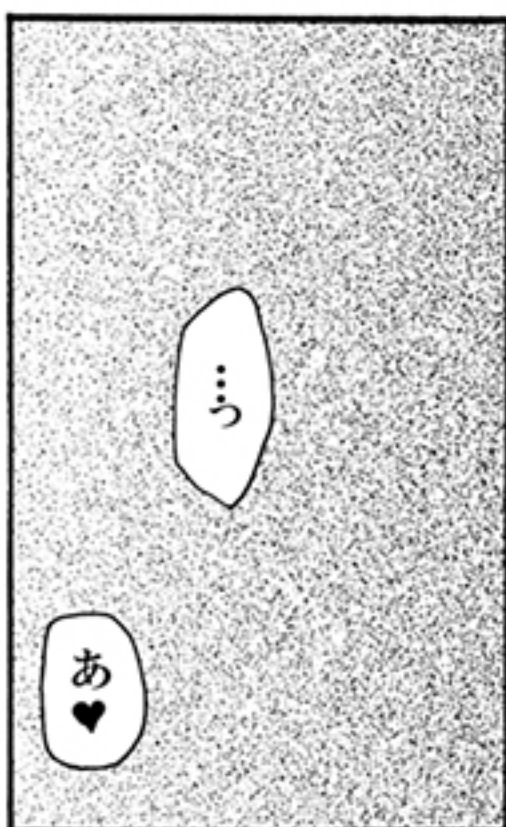
……杏子
君が本気で
そう思ってるなら
やめるよ



バカヤロウ…



少なくとも僕は
杏子ちゃんのおかげで
すこしく幸せだよ…







おしつこ臭い
と思った



ああ
どおりだ...



この匂いも
大好きなんだ

でもね...



よこ殺すー！
今すぐ殺すー！

今のはマジで
許さねエ！



お前……それ
結局くさいって
事じゃ...

だから直接
味わいたいな♪

なっ...



杏子ちゃんの匂いなら
何でも好きだよ

僕にとっては
最高の匂いだ





もじと
舐めてみて?

うお...ッ
しつかり啜え込んで
偉いね...

ん♡

ん♡

...♡



んおおっ!

しゅ♡



ん♡

はっ♡

...♡



うあ

ガッ♡

やばい出...



ああッ



こんな
感じか...



うああッ!!

はっ...あああッ♡



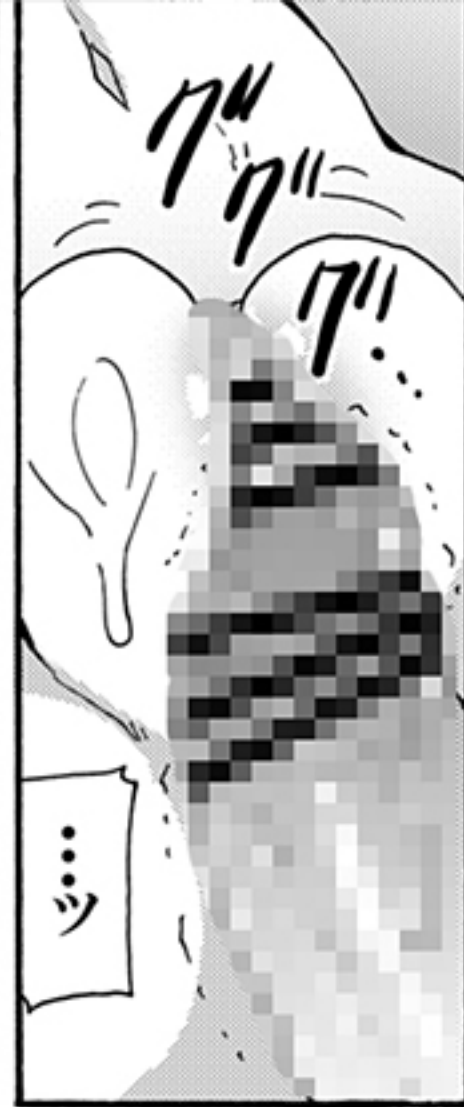
今更...
中途半端じゃ
済まさねエぞ?

うん



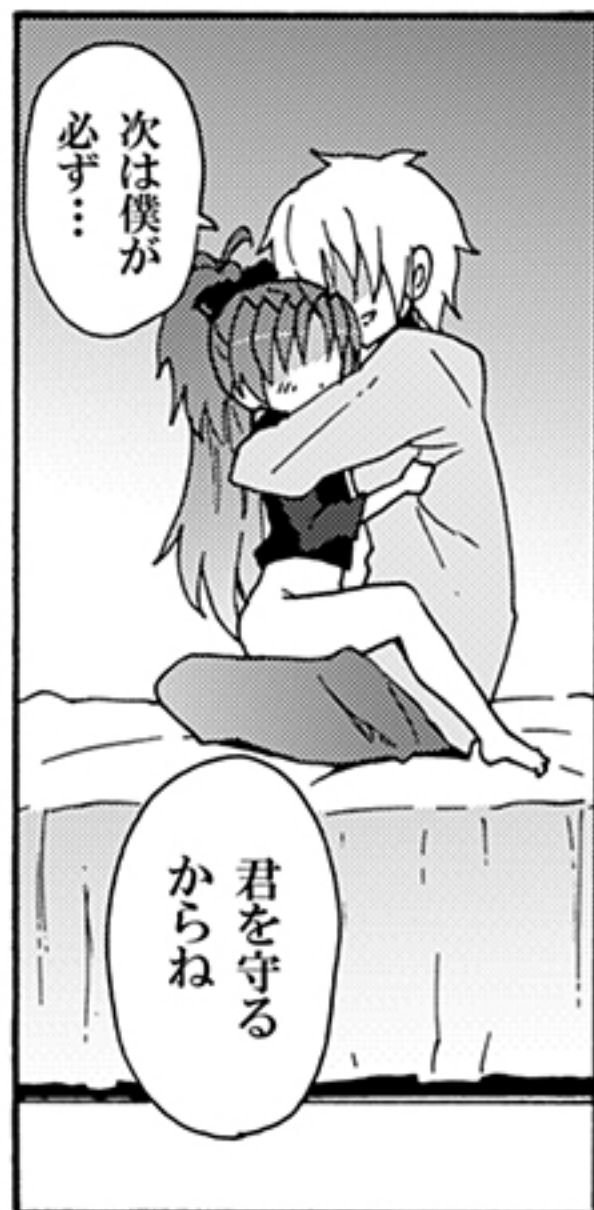
ったく...
こんな
にしゃがつて...

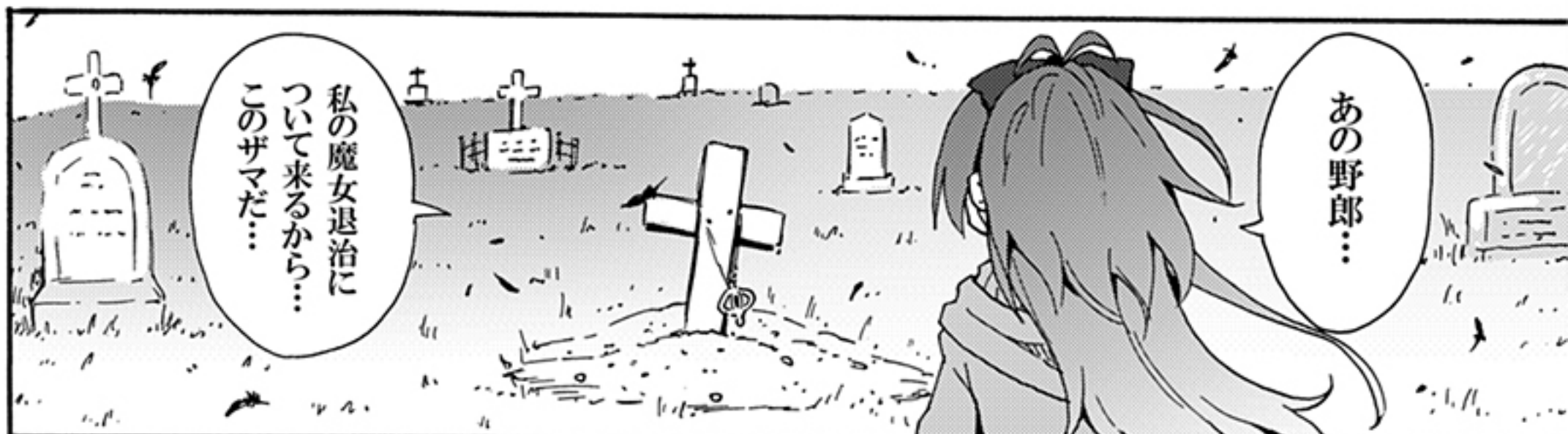


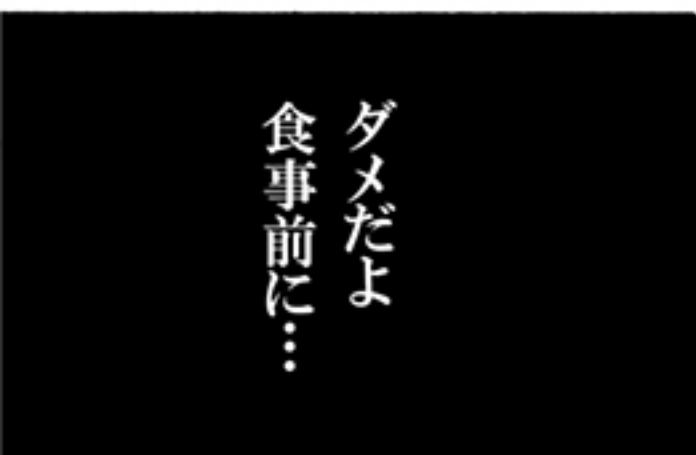
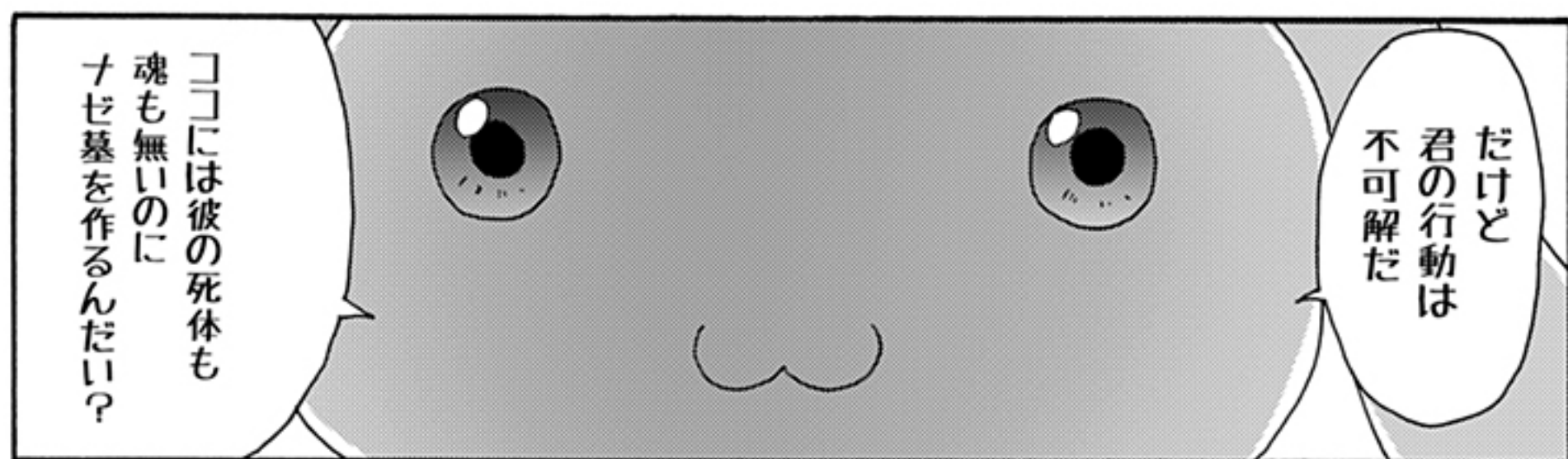






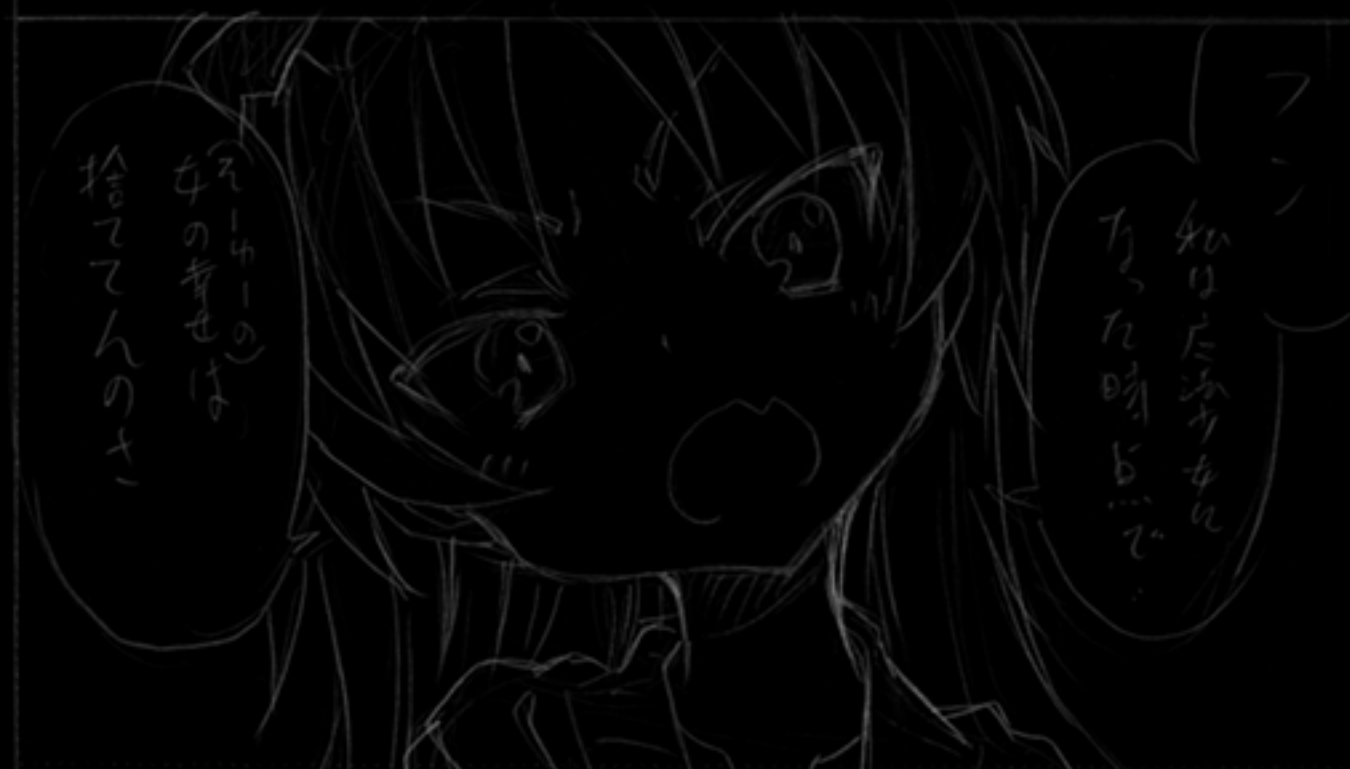
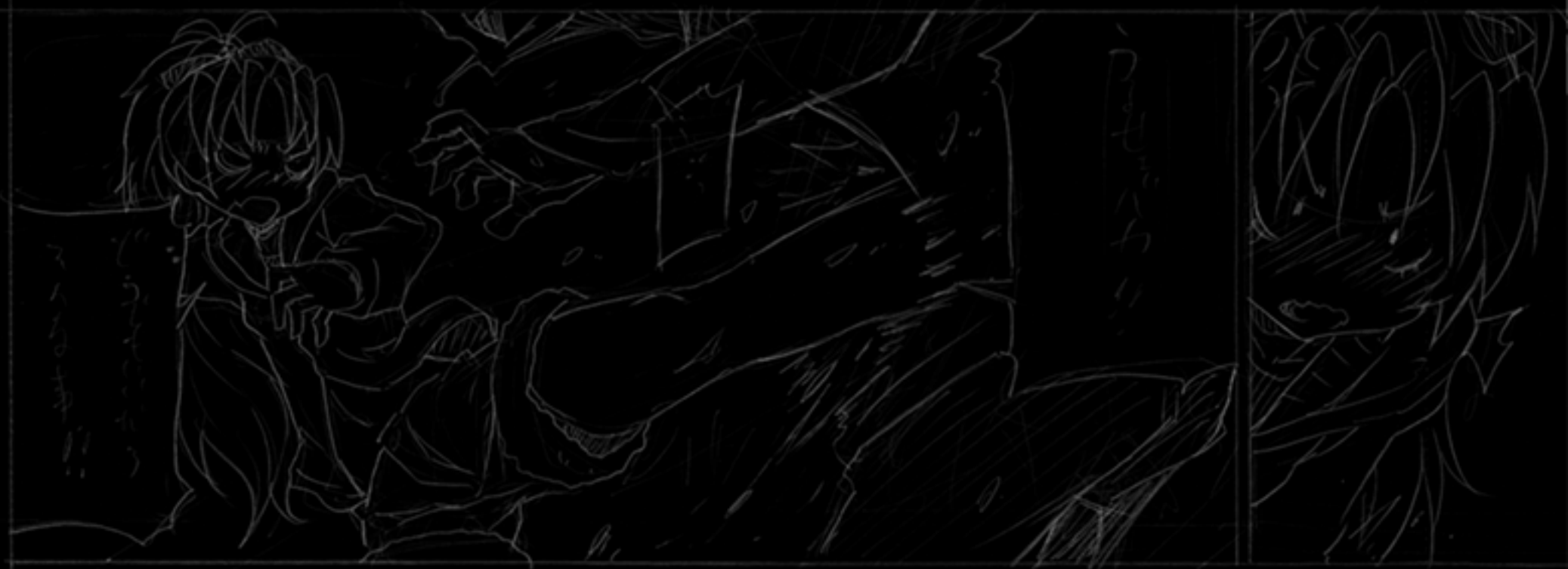








バカヤロウ…



杏子と愛しのパカヤロウ。

あとがき

どうも、キシリトヲルです。
ええ、分かってます。「おい、東方同人どうした！」
ってご意見、承知してます。

実は冬コミ新刊、この杏子本と、東方の新刊の2冊で
出す予定だったのですよ…!!!

うおお…ごめんなさい、結局杏子本しか
出せませんでしたよ…。

大丈夫です、もうすでに次の東方本も途中まで
描いてますので、年明けて結構早いうちに出せそうです。
杏子本を今回描けたことで、いい気分転換になりました。
残る東方本もラストスパークかけますろう！

で、この本の内容なんですが、去年のエイプリルフールに
ピクシブで嘘新刊として、杏子本の表紙絵っほいのを
投稿したんです。

僕自身描きたいキャラだったんですけど
先に東方描くべきだよなあと後回しにしてたんです。

でも、こないだまどマギ映画観に行って
「杏子オオオオ！！うおおお！！んほおおお！！」
とアへ顔になったので、描かずにいられませんでした。

ずっと、杏子を描くならこんな話がいい！

と一年半ずうと悶々としていたので

描けて凄くスッキリしたというか
一年半溜まった便秘一気にひり出したような爽快感。

いや、別にこの本がうんこってわけじゃないですよ。
そのくらい描きたかったんです。

おかげで東方本、冬に出せなかったわけですが（汗
とまあ、そんな感じで次はまた東方本復帰です。

次は萃香本ですよおおお！！

うひょおおおおい！！

べろべろおおお！！萃香ああああああ！！

ってな感じで、ではではノシ

おまけ



↑杏子の最初に描いたラフ。
最初はシャツ半袖でしたが設定とか他の絵見て長袖に。
本編は少しだけ等身上げて目つきを悪くしました。
目つきをキツくするほど興奮する自分に気付いてしまいました。
女の子にキッって鋭く睨まれた瞬間にソクソクってしちゃう!!

あ、右のレイプ絵は知り合いに「滞描いてくださいよ」
って言われたんで便器にしました。
滞はあまり好きなキャラじゃないので心おきなく便器に出来ます。
これを見せたら「こういうのもっと描いてくださいよ!!」と言われ
正直、怒られるかと思って描いたのに意外でした。

■奥付■

「杏子と愛しのバカヤロウ。」
■発行：のうないカノジョ■著者：キシリトラル
■発行日：2012年12月■印刷：栄光印刷様
サイト：<http://johnny-do.com/toworu/>
連絡先：nonai-kanojo@johnny-do.com
mixi、pixiv、Twitter、Stickamもやってます。



ふええ…今回も時間なくて虫コラム休載だよお…
やっぱり絵のストックしておくべきでした。
あと、虫コラムでやってほしい虫（昆虫）とか募集もしてますよ。
リュウキュウノコゴリとかギフチョウとか、ハリガネムシとか（おいやめろ



2012.12
のうないカノジョ